令和８年度
船員労働安全衛生月間の実施

仕事の窓12
運輸部

例年９月１日から30日までの１か月間は、船員災害の減少と船内における安全で快適な作業環境、居住環境の実現を目指して、『船員労働安全衛生月間』として実施しています。今年度は「その一歩　見守る家族　待つ笑顔」をスローガンに、各取組を実施しました。

第53回沖縄船員災害防止大会

令和８年９月１日に那覇第二地方合同庁舎において第53回沖縄船員災害防止大会を開催し、船員労働安全衛生月間の取組がスタートしました。

本大会には約20名の船員、海事関係者が参加し、船員災害・疾病の減少目標の達成を目指すことを誓った大会宣言がなされ、その後、船員災害防止協会の鵜山久専務理事による「船員のメンタルヘルスの確保とハラスメント対策」の特別講演が行われ、船内での良好な人間関係や信頼関係を構築するための有意義な講演となりました。



沖縄船員災害防止大会（式典）の様子


沖縄船員災害防止大会（特別講演）の様子



沖縄船員災害防止大会（式典）の様子

訪船指導による点検指導

月間中は、訪船指導員が県内の各港に停泊中の船舶を訪れ、安全面では転落・墜落などの事故防止措置、係船索を含む係船設備の点検・保守の周知と、衛生面では医薬品の備え付け状況の確認、飲料水の管理状況などの点検指導を行いました。


訪船指導の様子

船員災害発生率は陸上労働者の災害に比べて高くなっております。

船員が休職・離職することは海運業及び漁業にとって人的資源の損失であるだけでなく、陸上に比べ高い船員災害発生率は、若年者に船員という職業を敬遠させる要因にもなることから、これらの取組を通して船員の安全衛生に対する意識の高揚及び船員災害防止対策を一層推進していきます。

▼お問合せ先
運輸部　船舶船員課
☎０９８－８６６－１８３８

